

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		農業者年金事務事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	6	産業の健幸		所属部	農業委員会事務局	課長名	坂上 範行
	施策	23	農業の振興		所属課	農業委員会事務局	担当者名	田中 朱莉
	業務分野	67	生産基盤の確保と経営力の強化		所属班	農地班	(内線)	5233
予算科目		会計一般	款 6	項 1	目 2	事業連番 10292	法令根拠 農業者年金基金法	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	農業者の老後の生活安定と福祉の向上を図るため、農業者年金への加入を推進する。併せて、年金受給資格取得喪失等の関係事務を行なう。 背景として、年金財政破綻の危機により、平成14年法改正、現役世代(加入者)の保険料で賄う賦課方式から、加入者自ら積み立てる積立方式に改められた。
【業務の流れ】	年金加入関係書類の審査・進達、加入者の受給手続き、受給者資格審査・資格変更の進達未加入者加入促進
【主な予算費目】	諸収入(農業者年金業務委託手数料)、時間外手当、旅費、需用費、役員費、負担金補助及び交付金

(1)事務事業の振り返り・計画	
①6年度事務事業の成果・実績	
農業者年金受給者、被保険者、受給待機者からの諸手続き書類を受け、農業者年金基金へ進達を行った。 加入推進活動については、若手農業者をターゲットに各委員による戸別訪問を行い、パンフレットを活用した制度普及・加入促進を行った(個別訪問件数:36件)。 <ul style="list-style-type: none"> 届出書類受付数(農業者年金基金への種類進達件数)計41件 新規加入者3名 受給者209名 被保険者37名 受給待機者45名 	
②7年度計画(次年度に計画している主要内容)	
農業者年金受給者、加入者、農業者年金受給待機者の諸手続き、加入促進を行う。	③予算の主な増減の理由
	農業者年金加入促進活動の取組み強化に伴う費用弁償の増を行う。
成果指標	(単位) データ取得方法
ア 新規農業者年金加入数	人

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア	人	0	4	1	4	1	1	1	1
事業費	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	176	186	188	165	190	190	190	190
	(A)事業費計	千円	176	186	188	165	190	190	190	190

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)	
農業委員・農地利用最適化推進委員会を中心に、農業者への加入促進を図る必要がある。	

(4)今後の事業の方向性	
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	